

平成二十二(二〇一〇)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題 (A方式)

(科目名) 民法

以下の問題一および問題二のすべてに解答しなさい。

問題一

BはAから甲建物を賃借し、Aの承諾を得て甲建物をCに転貸した。甲建物にはCが居住していたところ、BがAに対して賃料を支払わなくなったため、Aは、Bとの賃貸借契約を解除することを考えている。このとき、

(1) その後に、AがBとの賃貸借契約を解除した場合、A B C間の法律関係を論じなさい。

(2) AがBとの賃貸借契約を解除する前に、CがBの賃料不払いの事実及びAがBとの賃貸借契約を解除しようとしていることを知った場合に、CはA B間の賃貸借契約の解除を防ぐことができるかについて、検討しなさい。

なお、各小問は、相互に独立したものとして、解答しなさい。

問題二

物権法定主義について述べなさい。